

平成 21年01月13日

各 位

会 社 名 株式会社コシダカ 代表者名 代表取締役社長 腰髙 博 (JASDAQ・コード2157) 問合せ先

> 取締役管理本部長 酒井 幹雄 電話 027-280-3381

連結決算開始に伴う平成21年8月期連結業績予想及び通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成21年8月期第1四半期より、従来の単独決算から連結決算に移行いたしますので、 平成21年8月期(自平成20年9月1日 至平成21年8月31日)の第2四半期連結累計期間及 び通期の業績予想をお知らせいたします。あわせて、平成21年8月期(自平成20年9月1日 至 平成21年8月31日)の個別業績予想について、平成20年10月14日付当社「平成20年8月期 決算短信(単体)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結決算開始の理由

- (1) 当社は、平成20年7月3日付開示のとおり、北海道内のカラオケボックス事業及びカーブス(フィットネス)事業を会社分割し、その事業を新設した株式会社北海道コシダカに同年9月1日に承継いたしました。
- (2) 更に当社は、平成20年10月22日付開示のとおり、当社子会社株式会社カーブスホールディングスが、株式会社ベンチャーリンクより株式会社カーブスジャパンの株式を同年10月24日に取得し、子会社化(孫会社化)を致しました。

以上により、当事業年度より連結決算を行うことといたしました。

2. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日~平成21年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり
					当期純利益
第2四半期連結累計期間	8, 739	440	360	106	4,450円37銭
通期	19, 414	1, 239	1, 140	374	15,591円12銭

- (注) 前事業年度は連結決算を行っておりませんので、通期及び第2四半期連結累計期間の対前 年比は記載しておりません。
- 3. 平成21年8月期の個別業績予想の修正(平成20年9月1日~平成21年8月31日)
- (1) 第2四半期個別累計期間(平成20年9月1日~平成21年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり
					当期純利益
前回発表予想(A)	8, 092	365	367	183	7,625円00銭
今回修正予想(B)	7, 056	372	366	151	6,297円70銭
増減額(B-A)	△1, 036	7	$\triangle 1$	△32	△1,327円30銭
増減率 (%)	△12.8	1.8	△0.2	△17. 4	

(2) 修正理由

- ① 北海道内のカラオケボックス事業及びカーブス(フィットネス)事業を会社分割し、株式会社北海道コシダカに承継させたこと、及び昨今の経済情勢を踏まえ慎重に対処したく、「カラオケ本舗まねきねこ」の新規出店計画を下方修正したことにより、売上高予想を修正いたしました。
- ② ①の会社分割及び新規出店計画を下方修正に加えて、閉店店舗及び閉店検討店舗の固定資産除却損等を見込んだことを主な理由として、各利益予想を修正いたしました。
- (3) 通期(平成20年9月1日~平成21年8月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり
					当期純利益
前回発表予想(A)	17, 038	887	887	443	18,458円33銭
今回修正予想(B)	14, 431	963	953	409	17,053円87銭
増減額(B-A)	△2, 607	76	66	△34	△1,404円46銭
増減率(%)	△15. 3	8. 5	7.4	△7. 6	_

(4) 修正理由

- ① 北海道内のカラオケボックス事業及びカーブス(フィットネス)事業を会社分割し、株式会社北海道コシダカに承継させたこと、及び昨今の経済情勢を踏まえ慎重に対処したく、下半期の「カラオケ本舗まねきねこ」の新規計画を下方修正したことにより、売上高予想を修正いたしました。
- ② ①の会社分割及び新規出店計画を下方修正に加えて、閉店店舗、閉店検討店舗及び不採算店舗の固定資産除却損等を見込んだことを主な理由として、各利益予想を修正いたしました。